

甲 合志の旋風 ～自律協働貢献～

令和8年6月12日（金）No 10 発行
文責：松本 卓也

なぜ学ぶのか ～人生をより面白く生きるため～

先週、前期中間テストを行いました。志ノート（生活ノート）には、

「理科が一番自信がなかったのに、一番書けて嬉しかったです（1年生）」
 「英語のテストでケアレスミスがあったので、次から気をつけたいです（1年生）」
 「理科で変なミスをして、すごく悔しいです（2年生）」
 「数学が前回より20点ぐらい高くなって嬉しかったです（2年生）」
 「数学、これまで間に合わないことがなかったので悔しいです（3年生）」
 「理科、結構解けたと思ったけど、友達と確認してみたら間違えていてショックでした（3年生）」



等と書いてあり、今年度最初の定期テストに向けて意欲的に取り組んでいた様子が伺えました。58歳でライフネット生命保険株式会社を創業、70歳で立命館アジア太平洋大学学長（現学長特命補佐）に就任した出口治明氏は、著書「なぜ学ぶのか【小学館 YouthBooks】」の中で、

- ・ 長期的な視座に立って、何が本質なのか自分の頭で考えて、常識を疑ってみることが、これからの時代を生きていくためにいっそう大事な力になってきます。
- ・ リベラルアーツ（人文科学・自然科学・社会科学）を学び、自分の頭で考えることで、人の言うなりに使われるのではなく自由に生きていくことができる。「人は学ぶことで自由になれる」のです。
- ・ 人が学ぶのは、学校で良い成績をとるためでもなければ、偏差値の高い学校に行くためでもありません。学ぶことは、自分の人生の選択肢を増やすことです。その結果、人生をより自由に生きられるようになります。そのために僕たちは学び続けるのです。
- ・ なぜ学ぶのか。そう聞かれたら、僕は「人生をより面白く生きるためです」とこたえます。

と述べています。いま勉強の意義や面白さを見いだせなかつたり、いやいやながら勉強したりしている人もいますかと思えます。しかし、自分の人生を自由に面白く生きていくためには、自分の頭で「考える」ことが必要です。選択肢（可能性）を広げるために、学び続けてほしいと願います。



【1年3組理科】



【2年4組国語】



【3年5組数学】



【1年4組テスト返却】

事故を未然に防ぐために

4日（木）、熊本県を含む九州北部地方が梅雨入りしたとみられると発表されました。本校は、700名を超える生徒が自転車通学をしており、雨天時には、路面の滑りやすさや制動距離の延長、視界の悪化などにより、いつも以上に事故の危険性が高くなります。①時間に余裕をもって家を出る、②周りを見ながらゆっくりと走行する、③交差点では一時停止することをご家庭でもご指導ください。また、お子様を送迎される際は、安全確保のため、安心・安全メール等で周知しております。車両ルートへのご協力をお願いいたします。



ようこそ、先輩！ Part2

今週、3名の教育実習生が道徳や教科の研究授業を1年6組、2年3組、3年1組で行いました。子どもたちが学びの主体となるよう、導入や発問を工夫しながら取り組んでくれました。別のクラスで授業した成果や課題を生かしたり、授業後に積極的にアドバイスを求めたりする等、この3週間であっという間に成長したことを感じます。「あっという間の3週間でした」「充実していました」との感想を聞き、嬉しくなりました。将来、熊本県の教員として、同じ職場で働けることを願います。S先生、A先生、N先生、3週間お疲れ様でした。



※ご意見や感想をお待ちしています。「見ました」の一言でも構いません。

保護者名（ ）